

## アプリケーションカタログ 調味料（タレ）中の塩分（NaCl）

関連業界	:	食品・飲料
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格		

### 1. 概要

調味料（タレ）中の塩分（NaCl）定量は、試料に硝酸を加えた後、電位差滴定法により0.1mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

硝酸銀溶液の滴定量から塩分の濃度を算出します。

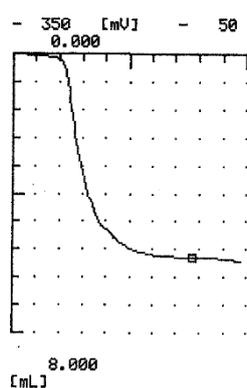
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	:	銀電極 硫酸水銀比較電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀溶液（f=1.001）
添加試薬	:	純水，硝酸

### 4. 測定例



—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	塩分 (%)
1	0.5061	5.8357	6.7409
2	0.5081	5.8685	6.7522
3	0.5073	5.8546	6.7467
平均			6.7466
偏差			0.0057
RSD (%)			0.08

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>